

9 将来にわたる実質的な財政負担

将来にわたる実質的な財政負担（地方債現在高 + 債務負担行為額 - 積立金現在高）は、地方債現在高の減少及び積立金現在高の増加により、前年度より 252 億 9,448 万 1 千円（ 4.5% ）減少し、5,362 億 2,708 万 5 千円となった。

第 14 表 将来にわたる実質的な財政負担の状況 (単位：百万円、%)

区分	平成 23 年度	平成 22 年度	増減額	増減率
地方債現在高 A	635,917	643,500	7,583	1.2
債務負担行為額 B	69,372	69,302	70	0.1
積立金現在高 C	169,061	151,280	17,781	11.8
将来にわたる実質的な財政負担 A + B - C (対標準財政規模 20 年度から 臨時財政対策債発行可能額を含む。)	536,227 (1.43)	561,522 (1.50)	25,295	4.5
	臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は、1.55	臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は、1.60		

第 11 図 将来にわたる実質的な財政負担の推移

